

令和4年1月17日

神東塗料（株）不適切行為によるダクタイル鉄管への影響について（第二報）

公益社団法人日本水道協会は、神東塗料（株）の工場調査を実施した結果を受け、認証品の出荷停止等の一部を解除し、下記型式について、日本水道協会検査合格品についても出荷自粛を取り下げることが、1月16日に公表されました。

1. 今回、出荷停止等を解除した型式

- クボタコート Dip # 300 速乾型黒、及びクボタコート Dip # 300 速乾型グレーの2 品目

認証登録番号 資管 C-3 出荷自粛を取り下げたもの（下線部が情報更新）

認証登録品名	型式
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	<u>クボタコートDip#300（速乾型黒、速乾型グレー）</u>
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	TSコート139
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	シントーコートDP
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）二液性エポキシ樹脂塗料	クボタコート#1001NT
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	シントーコートAC
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ニッチューコートWL#2500
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	シントーコートEM#100
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	ニッチューコートE#7000 ブラック
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	シントーコート139（H）
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ニッチューコート#5700 グレー
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ニッチューコート#5700AS グレー
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ニッチューコート#5700 グレー HB
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ニッチューコート#5700 グレー（艶あり）

2. 一方、下記型式については、出荷自粛要請が継続中となっています。

認証登録番号 資管 C-3 出荷自粛要請を継続中のもの（下線部が情報更新）

認証登録品名	型式
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	クボタコートDip#300 <u>（速乾型を除く）</u>
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	コスモコート#3000
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	シントーコート139
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）二液性エポキシ樹脂塗料	クボタコートEM#1001NT
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	クボタコート#4100
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）アクリル樹脂塗料	ダクタイル管外面補修用塗料
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	タイセイコート#139
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）二液性エポキシ樹脂塗料	クボタコートEM#1001NT-LO
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	ニッチューコートWL#7000 グレー
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	ニッチューコートE#7000 グレー
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	シントーコートEM#800 グレー
水道用ダクタイル鑄鉄管用合成樹脂塗料（管用）一液性エポキシ樹脂塗料	シントーコート139（H） グレー

3. ダクタイル鉄管の出荷への影響

製造業者は、製品別にさまざまな認証塗料を採用しており、同一業者内においても出荷自粛要請が解除されたものと、継続中のものが混在しており、現在も直管、異形管、接合部品、共に出荷停止が続いているとの報告を受けています。

- ① (株)クボタの対応 : <https://www.kubota.co.jp/kubotainfo/index160.html>
- ② (株)栗本鐵工所の対応 : <http://www.kurimoto.co.jp/release/2022/01/20220113-01.php>
- ③ 日本鑄鉄管(株)の対応 : <https://www.nichu.co.jp/news/2022/01/2739/>

その他の会員会社からは、影響を受けているという報告書はありません。

4. 今後の対応

公益社団法人日本水道協会では、1月17日に委員会を開催して対応を検討されると聞いております。当協会としては、関係団体・会員会社と協力し、必要な資料・データを提供して問題の早期解決に貢献してまいります。

ダクタイル鉄管、異形管をご採用頂いているお客様には、大変なご不便とご迷惑をおかけしていますことを、重ねてお詫び申し上げます。また、本件に新たな動きがありましたら、随時続報にてお知らせいたします。